

教会はキリストのからだであり、いっさいのものをいっさいのものによって満たす方の満ちておられるところです。

2016(28)年 週 報

10月23日

「親の子に対する勧め」

第4聖日

第3478号

聖
言

父たちよ。あなたがたも、子どもをおこらせてはいけません。かえって、主の教育と訓戒によって育てなさい。エペソ6：4

主の弟子となる²⁰

第三課 基本原則 御言葉を学ぶ（文献に当たる）

この課の聖句に「言い伝え」と言う言葉がでてきますが、興味をそそられます。これは文字通り、教え、たいの場合、権威ある公的な教えを通して「伝えられたもの」という意味です。この言葉をパウロは、テサロニケ人への手紙第^二ノ一五で使っています。「そこで、兄弟たち。堅く立って、私たちのことば、または手紙によって教えられた言い伝えを守りなさい。」これは、使徒たちによって教会に伝えられた権威ある教えのことです。新約聖書の他の手紙では「教え」とか「健全な教理の担保」あるいは「信仰」と呼ばれています。使徒たちの死後、最初の一〇〇年が終わるまでには、初代教会はこの教え、基本原則を「デイダケー（ギリシヤ語で「教え」と呼びました。そして、新しいクリスチャンは回心するとまもなく「デイダケー」を学び、マスターするように求められました。本質的に、この基本原則シリーズ現代版、二一世紀デイダケーです。以下の示唆に富む引用は、初代教会に送られた使徒の手紙に見られる基本原則の本質を述べている箇所です。このシリーズ全体を学び終えた人は、基本的に、初代教会に伝えられたのとほぼ同じ形で、基本原則（デイダケー）を学んだこととなります。

（CIBTE主の弟子より）

祈りのお願

教会の後継者が与えられるように

神学生があたえられるように

一つ心になって互いに従順に神と人々に仕えるように

イエス・キリスト聖成伝道教会・東洋聖書神学院・聖成基督教団

牧師 山本 稔 〒653-0812 兵庫県神戸市長田区長田町1丁目2番6号

電話：FAX (078) 691-1419 郵便口座番号 01170-3-20374

<http://jchec.org/>

minoru_yamamoto@hotmail.co.jp メール m7-inoru@ezweb.ne.jp

「あなたの父と母を敬え。」

「『あなたの父と母を敬え。』これは第一の戒めであり、約束の伴ったものです。すなわち、『そうしたら、あなたはしあわせになり、地上で長生きする。』と言う約束です。」

(エペソ六ノ二三)

小さいときから教えられた宗教的、道徳的な教えは三つ子の魂百までとがあるように生涯の土台となる。今日の御言葉は神様が私たちに教えられた戒めです。イエス様が一二歳になったので始めて神殿にいきました。帰りにイエス様がいなくなったので、神殿に引き返すと、イエス様は神様の教えを丸暗記するだけでなく、律法の意味を学者に質問し、ご自分答えたのです。マリヤはイエス様をとがめると、イエス様は「私は父の家にいるのです。」と言われた。主にあつて両親に従うこと。すなわち、神の御言葉に基づいて、両親を敬うことが大事なのです。親の財産を目当てにするということや、世間を気にしていやいや「敬うのではありません。もう一つは信者のなかで、家々をわたりあるいて、人の悪口を言つて、自分の家族を顧みない信者がいました。彼らに対して、まず、家族の世話をしなさい。また、教会に熱心にくても、目に見えない神を愛すといひながら、目に見える信者をあいしていないなら、偽りなのです。このようにイエス様のように、信仰とは家族生活のなかを通してはじめるものです。しかし、これを、現代の教会にどのように適用するのか。第一に聖書に基づいた実際生活を行う。いわゆる、この世との戦いのなかにおいて、聖書の中に答えを見つけると言うせいかつです。

第二に見えない神を愛するものは見える親を愛さなければなりません。イエス様は十字架の上で生き絶え絶えのなかで、弟子

のヨハネに母マリヤのことを母親と思つて世話を託した。イエス様が33歳だから、マリヤは五〇歳ぐらい。二千年前といつても、年寄り扱いを受ける年ではない。私は信仰的に家族として世話をするようにといわれたと思います。最小限度の核である家族が信仰的に結ばれていないと、社会も国家も世界も解体してしまうのです。神様は、教会を通して、家族はいかにあるべきかを示しておられるのです。そのためにもきょうの父母を敬えというお言葉は大切で、父母を敬え。これは世界普遍の戒めです。しかし、はたしてこれを重要視しているでしょうか。親を老人施設に入れてあるから、敬つているといえるでしょうか、第一の戒め。神を信じる者の大切なことです。物質を細かく砕いて最終的に核になるのです。人間の世界も核になるのは父母です。これがないとすべてが破壊されるのです。現実の世界の悲惨は家庭の崩壊から始まっているのです。イエスさまは十字架の上からこの婦人はあなたの母であると弟子のヨハネに母マリヤの面倒を見るように託しました。教会は家族です。永遠に続く神の家族です。神の家族は特に聖書によって結ばれます。私たちの教会は五〇日連続祈禱会を開いて一〇月二一日で三三回目が完了します。今は三人ですが、夢と希望をもつて充実した集会です。やがてこの福音の喜びを戸毎に伝えようと計画しています。クリスマスチャンは目に見えない神を愛すると共に、目に見える家族や兄弟をも同じように愛するのです。敬うというのはひれ伏す。服従する。イエス様のように、自己犠牲です。己を喜ばすのでなく、神と人を喜ばす生き方です。スポーツのコーチや監督は選手を自分の欲望の手段にしないのが原則です。その父母や兄弟が最高度に信仰に成長することをねがつて犠牲をはらうこと。すなわちイエス様の生き方を実践することです。

二〇一六年一〇月一九日午後六時半 祈祷会 山本稔牧師

「主を裏切る指導者と民」ホセア五章

「祭司たちよ。これを聞け。イスラエルの家よ。心せよ。王の家よ。耳を傾けよ。あなたがたにさばきが下る。あなたがたはミツバでわなとなり、タボルの上に張られた網となったからだ。」(ホセア五ノ一)

1、神だけに仕えるべき民(1〜3節) 神を愛し、仕えるということとは、この世のものを愛しながら神に仕えることではない。ただ神だけを礼拝することである。しかし、イスラエルは偶像礼拝をしたので、神のさばきを避けることができなかった。特に祭司、王族に言及しているのは、イスラエルの指導者たちの罪が大きかったのである。イスラエルの淫行が神の御前にすべて現わされた。神にこれを正すために、罰をくだされるのである。

イスラエルをさばかれる神が、特に王族と祭司とイスラエルの民のことを述べた理由は何か。責任を持つ指導者と一般の民に至るまで、すべての偶像礼拝によつてだらくしていた。

ホセアと祭司はもちろん、イスラエルの民に対しても語る、それほど、イスラエルに罪とあくが広がっていたということである。ミツバとタボルという地名が記されているということから、神が怒られる罪がそこにあったことがわかる。二節の「曲がった者たちは落とし穴を深くした」というのは偶像礼拝に伴う人身御供を意味するようである(詩106:36〜38)。神は彼らの罪をすべてご存知なので、その罪を罰せられる。彼らの罪は、自分に対して網や落とし穴を仕掛けたようなものであり、その代価を払うのである。

教会創立六八周年記念会

「あなたはペテロです。わたしはこの岩の上にわたしの教会を建てます。」(マタイ16:18)

この御言葉は主イエス様がペテロに語られました。しかし、現代のペテロの教会はまことに不安定です。嵐に揺れ動きながらも教会は六八年を迎えることができました。ハデス(黄泉)の門を打ち破り、人生の目的を失った方を福音により新生させ、福音の喜びを証しする神のリバイバルが起きる教会の実現のために共に感謝と証の時を持ちましょう。

記

日時 一月三日(木)午前一〇時

場所 教会礼拝堂

内容 歴代牧師、聖徒の思いで語る

基調講演 岡山聖成キリスト教会牧師 足達和章先生

説教題「新たな力を得ん」 イザヤ40:31

中国の賛美

ワーヨーションシンモー ワデイ パークソンハイライ

ワデイ パーゴ シトイエ ヤフアー

カーヨン ダルヨゴスンジョ アーメン

我要向山举目 我的幫助 从何而来?

我的幫助 我的幫助 从造天地的耶和華而來。祂必不叫 你的

脚搖 劫保你的必不打盹、必不打盹。

私は山に向かつて目を上げる。わたしのたすけは、どこから来る

のだろうか。私の助けは、天地を造られた主から来る。

主はあなたの足をよるけさせず、あなたを守る方は、まどろむこ

ともない。見よ。イスラエルを守る方は、まどろむこともなく

眠ることもない。(詩篇一二二編)